

会 議 錄

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 患者情報共有・ICT部会
開催日時	令和5年8月10日(木) 開会：19時00分・閉会：19時45分
開催場所	商工センター 403研修室
出席者(委員) 氏名	藤井尚子、石島弘美、渕上通子、大山恵巳、村上万里子
欠席者(委員) 氏名	上村勇樹、松原克彦、栗原 肇、小沼 豊蔵、江袋文紀、平賀絵美、川島 治
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケアグループ 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑
会議内容	I. 前回のまとめ II. 議題 1. MCSについて 2. 「わたしの人生ファイル」について III. 今後の予定 1. MCSについて 2. 「わたしの人生ファイル」について
会議資料	(資料名・概要等) ・ICT/患者情報共有部会次第
その他必要項目	
会議録の確定	
確定年月日	主宰者記名
2023年 9月 14日	藤井 尚子

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>【開会】 19：00</p> <p>I. 前回のまとめ</p> <p>1. MCSについて課題と対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護に向けて周知が必要。 ・MCSの研修に、MCSのスタッフを呼ぶことは可能であると医師会から発言があった。 ・令和6年3月の医師会健康フォーラムに向けて段階的な周知をしていくのがいいのではないか。 <p>2. MCSの研修の必要性について部会後にMCSでアンケートを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MCSが必要であるという回答であった。 ・専門職同士のコミュニケーションツールとして使用をはじめるのはどうか ・小規模研修を実施するのがいいのではないか。 ・在宅医療・介護連携支援センターを通しての利用が、利用しにくいのではないか。 <p>II. 議題</p> <p>1. MCSについて</p> <p>次回への議題とする。</p> <p>2. 「わたしの人生ファイル」について（前回の再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度から令和4年度は「ACP（人生会議）」の研修で配布したため、配布部数が伸びている。 ・広報「行田人」に掲載し、発行された月は、市役所の窓口に取りに来る方が多い・ ・広報「行田人」の記事掲載はシリーズ化していく。

	<p>第1回 説明や活用場面の紹介 第2回 実際の活用場面の事例 第3回 看取り場面</p> <p>「～の巻」のいう形でシリーズ化する。</p> <p>人生ファイルの導入場面について、あまりイメージがない、急変のときに、本人のことを細かく聞かれるが、同じことを介護サービス導入時にも聞かれる。しかし、家族も分からないことが多いため、「人生ファイル」の便利さを伝えられるとよい。</p> <p>記事案をまとめ、MCSで共有していく。</p> <p>「人生ファイル」のパンフレットは、来年度作成に向け、調整していく。</p>
	<p>III. 今後の予定</p> <p>次回は、MCSについて</p> <p>【閉会】19：45</p>